

平成24年度予算の概要説明

[6月補正予算・肉付]

平成 24 年 6 月



市民協働で築くしあわせなまち
活力ある福祉都市かさおか

笠 岡 市

平成 24 年度予算概要【6 月補正予算・肉付】

平成 24 年度は、市制施行 60 周年にあたり、第 6 次笠岡市総合計画も前期計画の折り返しとなり、実施計画の推進を着実なものとするため大変重要な年となります。

このため、60 周年を新たな出発点とし、「誰もが安心していきいきと暮らせるまち」「ひとも夢も輝くかさおか」の実現を図るため、次の 5 つの政策を柱とし、各種施策を推進します。

- 1 「行財政改革と市民参加のまちづくり」
- 2 「教育と人づくり」
- 3 「安全・安心で住みよいまちづくり」
- 4 「いきいきとした地域づくり」
- 5 「笠岡湾干拓地の有効利用」

「まちづくり協議会」による協働の取り組みは、自治基本条例に掲げる自治の基本理念に基づき、それぞれの地域特性を活かし、活力ある地域コミュニティとなるよう努めてまいります。

教育活動については、将来の笠岡を担う子ども達が、心豊かでたくましく生きていけるよう社会全体で相互に連携して支援してまいります。

防災体制については、平常時から危機管理体制を徹底し、市民が安全で安心して暮らすことができるよう努めてまいります。

また、子ども達が伸び伸びと成長し、障がい者や高齢者が安心して過ごすことができる健全な地域社会を目指します。

さらに、いきいきとした地域づくりを実現するため、笠岡湾干拓地、笠岡諸島などの地域資源や自然環境も活かしながら、地域産業や経済活動を活性化させてまいります。

こうした考え方のもと、肉付予算では、第 6 次笠岡市総合計画の都市像である「市民協働で築くしあわせなまち 活力ある福祉都市かさおか」の実現を図るため、暮らしやすさを実感できる事業や緊急度、優先度によりまして、それぞれ予算計上いたしております。

また、将来にわたって安定した市政運営を継続するため、第 6 次笠岡市行政改革大綱に基づき、節度ある財政運営を行うことを基本として編成いたしております。

予算規模

一般会計	2 1 1 億 3 , 4 0 6 万円 (前年度当初予算比	1 . 1 %)
特別会計	1 5 1 億 7 , 8 7 3 万円 (" + 3 . 2 %)
企業会計	4 2 億 7 , 4 8 8 万円 (" 1 . 0 %)
合計	4 0 5 億 8 , 7 6 7 万円 (" + 0 . 5 %)

主な歳入の概要

1 市税	7 0 億 2 , 4 3 0 万円	(前年度当初予算比	1 . 6 %)
2 地方交付税	6 1 億 6 0 0 万円	(" + 0 . 6 %)
3 臨時財政対策債	9 億 9 , 9 0 0 万円	(" + 4 . 2 %)
4 国庫支出金	2 2 億 4 , 8 8 8 万 5 千円	(" 2 . 5 %)
5 県支出金	1 1 億 4 , 5 2 8 万 8 千円	(" 5 . 3 %)
6 市債 (臨財債を除く)	7 億 8 , 2 3 0 万円	(" + 8 . 6 %)

第 6 次総合計画 施策体系別予算額

1 定住促進	2 7 1 , 3 4 7 千円(前年度当初予算比 + 1 1 . 3 %)		
2 安全で快適なまちづくり	5 , 3 1 5 , 7 6 2 千円("	+ 0 . 7 %)
3 心豊かな人づくり	1 , 7 4 6 , 8 5 0 千円("	+ 5 . 6 %)
4 安心して暮らせるまちづくり	8 , 1 7 7 , 8 0 5 千円("	2 . 0 %)
5 活気あるまちづくり	1 , 4 0 8 , 2 7 3 千円("	4 . 2 %)
6 人と人がつながるまちづくり	1 5 9 , 4 4 7 千円("	+ 9 7 . 3 %)
7 計画実現に向けた取り組み	1 , 4 7 1 , 4 7 8 千円("	0 . 8 %)

事業費が減額となる主な理由

「 4 安心して暮らせるまちづくり」・・・児童手当の制度変更による減額

「 5 活気あるまちづくり」・・・真鍋島漁業集落環境整備事業の事業費減

「 7 計画実現に向けた取り組み」・・・議員報酬，議員年金給付費負担金の減額

平成24年度 笠岡市予算総括表

(単位：千円)

会 計 名	本年度予算額			前年度 当初予算額	増 減	伸 率	
	当初予算	6月補正	計				
一 般 会 計	20,418,680	715,380	21,134,060	21,368,630	234,570	1.1%	
特 別 会 計	住宅資金貸付事業	3,550		3,550	5,350	1,800	33.6
	国民健康保険事業	6,276,610		6,276,610	6,056,880	219,730	3.6
	真鍋島直診施設	28,230		28,230	34,620	6,390	18.5
	へき地診療施設	4,830		4,830	4,510	320	7.1
	後期高齢者医療	640,290		640,290	637,100	3,190	0.5
	下水道事業	2,500,380	183,190	2,683,570	2,666,270	17,300	0.6
	相生墓園事業	89,860		89,860	89,630	230	0.3
	土地造成事業	69,810	320	70,130	78,880	8,750	11.1
	工業団地造成事業	105,580		105,580	129,700	24,120	18.6
	介護保険事業	5,266,560	9,520	5,276,080	5,003,000	273,080	5.5
	介護サービス事業	0		0	4,340	4,340	皆減
計	14,985,700	193,030	15,178,730	14,710,280	468,450	3.2	
合 計	35,404,380	908,410	36,312,790	36,078,910	233,880	0.6	
企 業 会 計	水道事業	1,867,840		1,867,840	1,820,700	47,140	2.6
	病院事業	2,348,240	58,800	2,407,040	2,497,460	90,420	3.6
	計	4,216,080	58,800	4,274,880	4,318,160	43,280	1.0
総 合 計	39,620,460	967,210	40,587,670	40,397,070	190,600	0.5	

一般会計

(歳入)

(単位：千円)

款 別		本年度予算額			前年度 当初予算額	増 減	伸 率
		当初予算	6月補正	計			
自 主 財 源	市 税	7,024,300		7,024,300	7,137,300	113,000	1.6%
	分担金及び負担金	598,984	37,975	561,009	660,068	99,059	15.0
	使用料及び手数料	386,614		386,614	398,253	11,639	2.9
	財産収入	57,875		57,875	66,870	8,995	13.5
	寄附金	140		140	140	0	0.0
	繰入金	83,903	62,000	145,903	234,377	88,474	37.7
	繰越金	10	152,156	152,166	10	152,156	1521560.0
	諸収入	667,419	13,751	681,170	701,270	20,100	2.9
	小 計	43.2% 8,819,245	26.5% 189,932	42.6% 9,009,177	43.0% 9,198,288	189,111	2.1
依 存 財 源	地方譲与税	225,710		225,710	211,710	14,000	6.6
	利子割交付金	21,200		21,200	23,300	2,100	9.0
	配当割交付金	13,100		13,100	8,600	4,500	52.3
	株式等譲渡所得割交付金	3,700		3,700	3,700	0	0.0
	地方消費税交付金	477,100		477,100	479,800	2,700	0.6
	ゴルフ場利用税交付金	36,300		36,300	36,200	100	0.3
	自動車取得税交付金	37,200		37,200	50,200	13,000	25.9
	地方特例交付金	18,300		18,300	80,800	62,500	77.4
	地方交付税	5,926,000	180,000	6,106,000	6,070,000	36,000	0.6
	交通安全対策特別交付金	10,800		10,800	10,800	0	0.0
	国庫支出金	2,230,925	17,960	2,248,885	2,306,166	57,281	2.5
	県支出金	1,107,300	37,988	1,145,288	1,209,466	64,178	5.3
	市 債	1,491,800	289,500	1,781,300	1,679,600	101,700	6.1
	小 計	56.8% 11,599,435	73.5% 525,448	57.4% 12,124,883	57.0% 12,170,342	45,459	0.4
合 計		20,418,680	715,380	21,134,060	21,368,630	234,570	1.1

一般会計

(歳出)

(単位：千円)

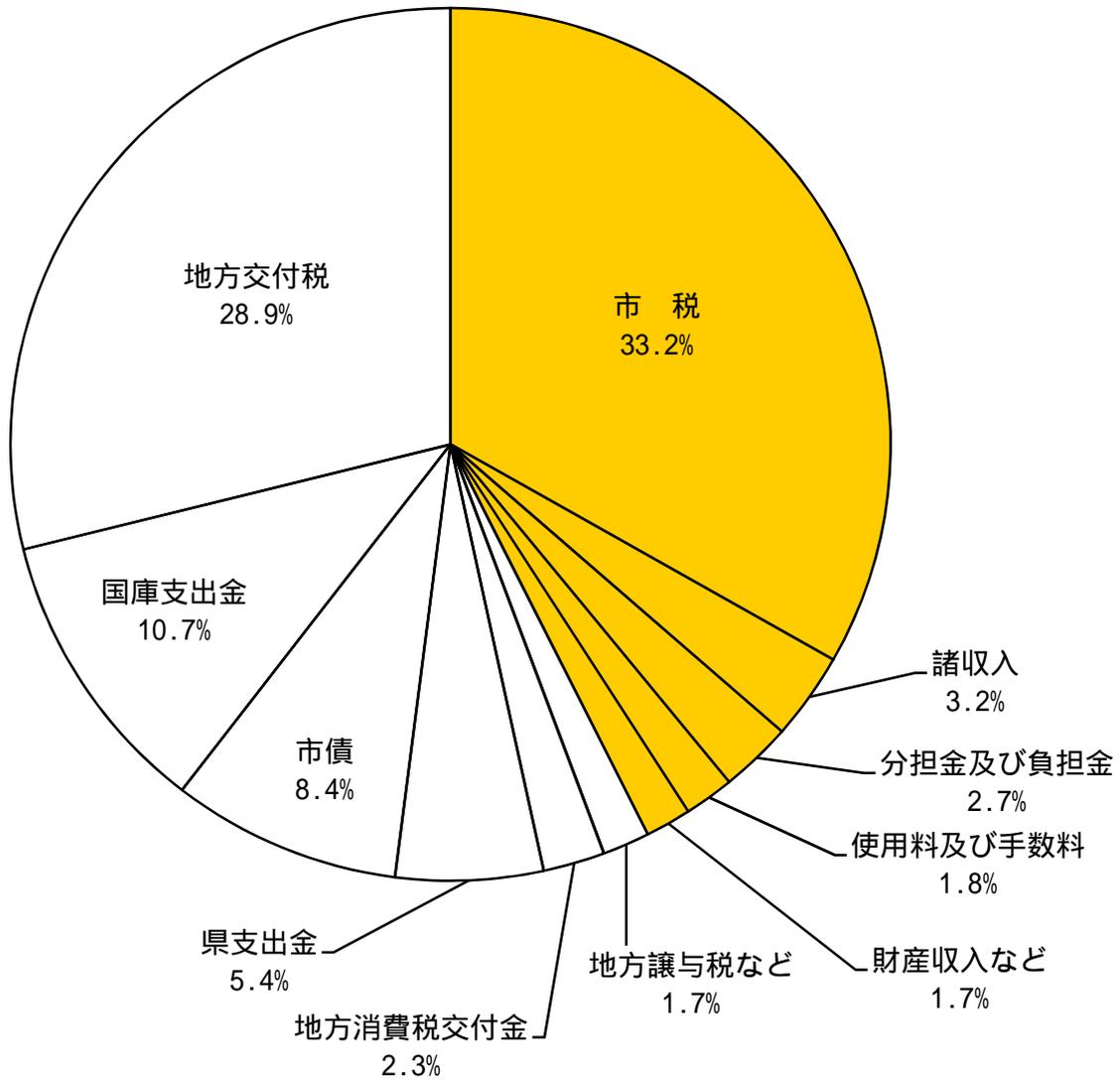
款別	本年度予算額			前年度 当初予算額	増減	伸率
	当初予算	6月補正	計			
1. 議会費	305,830		305,830	354,660	48,830	13.8%
2. 総務費	1,946,480	152,530	2,099,010	2,001,190	97,820	4.9
3. 民生費	6,702,100	20,240	6,722,340	6,871,690	149,350	2.2
4. 衛生費	2,670,490	19,620	2,690,110	2,823,010	132,900	4.7
5. 労働費	68,010	3,700	71,710	72,350	640	0.9
6. 農林水産業費	1,552,200	81,790	1,633,990	1,452,500	181,490	12.5
7. 商工費	187,300	20,880	208,180	217,470	9,290	4.3
8. 土木費	2,164,880	336,110	2,500,990	2,653,780	152,790	5.8
9. 消防費	787,590	1,800	789,390	740,070	49,320	6.7
10. 教育費	1,697,660	78,710	1,776,370	1,689,720	86,650	5.1
11. 災害復旧費	17,000		17,000	17,000	0	0.0
12. 公債費	2,247,960		2,247,960	2,404,070	156,110	6.5
13. 諸支出金	51,180		51,180	51,120	60	0.1
14. 予備費	20,000		20,000	20,000	0	0.0
合計	20,418,680	715,380	21,134,060	21,368,630	234,570	1.1

一般会計予算性質別分類による比較表

(単位：千円)

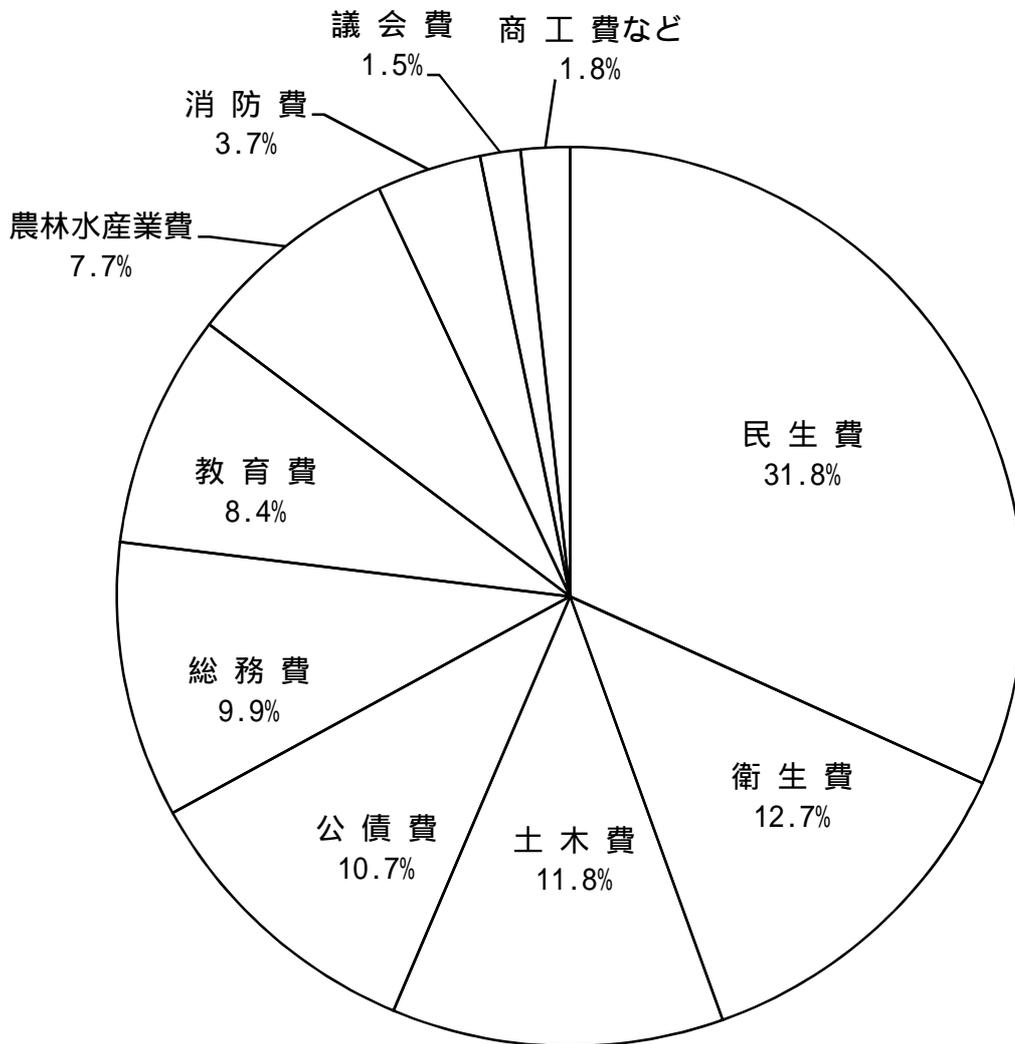
区 分		本 年 度 (肉付後)		前 年 度		伸 率	
		金 額	構 成 比	金 額	構 成 比		
義務的経費	人 件 費	3,448,886	16.3%	3,629,420	17.0%	5.0%	
	扶 助 費	3,578,064	16.9	3,619,634	16.9	1.1	
	公 債 費	2,247,960	10.7	2,404,070	11.3	6.5	
	計	9,274,910	43.9	9,653,124	45.2	3.9	
消費的経費	物 件 費	2,670,576	12.6	2,703,558	12.7	1.2	
	維 持 補 修 費	236,776	1.1	287,596	1.3	17.7	
	補 助 費 等	3,290,436	15.6	3,262,389	15.3	0.9	
	計	6,197,788	29.3	6,253,543	29.3	0.9	
投資的経費	普通建設事業	補 助 事 業	657,470	3.1	513,625	2.4	28.0
		単 独 事 業	1,174,245	5.6	931,091	4.3	26.1
		県営事業負担金	128,770	0.6	128,503	0.6	0.2
		計	1,960,485	9.3	1,573,219	7.3	24.6
	災 害 復 旧 事 業	17,000	0.1	17,000	0.1	0.0	
	合 計	1,977,485	9.4	1,590,219	7.4	24.4	
その他	積 立 金	6,153	0.0	5,960	0.0	3.2	
	投資及び出資金	73,280	0.3	108,424	0.5	32.4	
	貸 付 金	435,300	2.1	438,500	2.1	0.7	
	繰 出 金	3,149,144	14.9	3,298,860	15.4	4.5	
	予 備 費	20,000	0.1	20,000	0.1	0.0	
	計	3,683,877	17.4	3,871,744	18.1	4.9	
総 合 計		21,134,060	100.0	21,368,630	100.0	1.1	

一般会計予算構成比 歳入（単位：千円）



	款 別	予算額
自主財源	市税	7,024,300
	諸収入	681,170
	分担金及び負担金	561,009
	使用料及び手数料	386,614
	財産収入など	356,084
	地方譲与税など	366,310
依存財源	地方消費税交付金	477,100
	県支出金	1,145,288
	市債	1,781,300
	国庫支出金	2,248,885
	地方交付税	6,106,000
	合 計	21,134,060

一般会計予算構成比 歳出（単位：千円）



款 別	予算額
民生費	6,722,340
衛生費	2,690,110
土木費	2,500,990
公債費	2,247,960
総務費	2,099,010
教育費	1,776,370
農林水産業費	1,633,990
消防費	789,390
議会費	305,830
商工費など	368,070
合 計	21,134,060

第6次総合計画 基本計画別予算額（一般会計）

（単位：千円）

	本年度予算額			前年度 当初予算額	増 減
	当初予算	6月補正	計		
1 定住促進	168,757	102,590	271,347	243,817	27,530
1 ずっと住み続けたいまち	168,757	102,590	271,347	243,817	27,530
2 安全で快適なまちづくり	4,925,542	390,220	5,315,762	5,280,590	35,172
1 調和のとれた土地利用に取り組むまち	168,865	3,720	172,585	161,400	11,185
2 良好な景観と憩いの空間があるまち	185,020	0	185,020	183,140	1,880
3 公共交通を利用しやすいまち	29,916	33,260	63,176	59,596	3,580
4 便利で安全な道路があるまち	478,770	213,900	692,670	734,330	41,660
5 安全に港が利用できるまち	579,440	7,500	586,940	361,060	225,880
6 安心の水が潤うまち	39,870	0	39,870	51,890	12,020
7 下水道によって快適に暮らせるまち	1,082,480	25,890	1,108,370	1,254,350	145,980
8 危機に備えみんなを守るまち	261,925	88,670	350,595	323,128	27,467
9 消防力・防災力でみんなを守るまち	399,357	0	399,357	361,379	37,978
10 ごみを減らし資源を大切にすまち	1,379,510	0	1,379,510	1,483,970	104,460
11 笑顔で安心して安全に暮らせるまち	30,442	2,000	32,442	30,559	1,883
12 いつでもどこでも情報ネットワークにつながるまち	181,228	0	181,228	175,062	6,166
13 地球にやさしい環境を守るまち	44,789	15,280	60,069	41,336	18,733
14 生きている化石カブトガニを守るまち	63,930	0	63,930	59,390	4,540
3 心豊かな人づくり	1,668,140	78,710	1,746,850	1,654,895	91,955
1 充実した学校教育が受けられるまち	1,118,930	67,450	1,186,380	1,109,330	77,050
2 歴史を守り文化・芸術を育てるまち	93,798	1,980	95,778	101,926	6,148
3 学びが人を育てるまち	254,304	5,700	260,004	251,778	8,226
4 いつでもどこでもだれでもスポーツが楽しめるまち	112,520	3,580	116,100	102,550	13,550
5 人権を尊重するまち	82,865	0	82,865	84,028	1,163
6 平和の大切さを伝えるまち	5,723	0	5,723	5,283	440
4 安心して暮らせるまちづくり	8,150,065	27,740	8,177,805	8,343,848	166,043
1 みんなで支えあう福祉のまち	17,747	0	17,747	32,339	14,592
2 安心して子どもを産み育てられるまち	2,416,581	8,450	2,425,031	2,685,698	260,667
3 市民一人一人が健康づくりに取り組むまち	193,525	4,780	198,305	196,366	1,939
4 高齢者が生きがいをもって暮らせるまち	272,952	11,230	284,182	308,039	23,857
5 障がい者が自立して生活できるまち	950,703	3,280	953,983	800,064	153,919
6 生活を支える福祉のまち	916,352	0	916,352	931,848	15,496
7 安心して医療を受けられるまち	777,390	0	777,390	800,710	23,320
8 迅速な救急体制で安心のまち	366,273	0	366,273	364,831	1,442
9 みんなで支えあう安心のまち	2,238,542	0	2,238,542	2,223,953	14,589

(単位：千円)

	本年度予算額			前年度 当初予算額	増 減
	当初予算	6月補正	計		
5 活気あるまちづくり	1,323,373	84,900	1,408,273	1,470,592	62,319
1 地元で働けるまち	65,117	0	65,117	69,240	4,123
2 特色をいかした農業に取り組むまち	637,078	54,620	691,698	704,838	13,140
3 おいしい水産物がとれるまち	19,710	0	19,710	18,600	1,110
4 商工業が盛んなまち	133,430	0	133,430	130,850	2,580
5 笑顔があふれる観光のまち	40,380	7,610	47,990	51,930	3,940
6 離島で安心して暮らせるまち	71,522	20,000	91,522	125,537	34,015
7 干拓地をいかしたまち	356,136	2,670	358,806	369,597	10,791

6 人と人がつながるまちづくり	130,227	29,220	159,447	80,810	78,637
1 市民とともに協働で進めるまち	114,636	27,130	141,766	65,372	76,394
2 多くの人や文化との交流を育むまち	15,591	2,090	17,681	15,438	2,243

7 計画実現に向けた取り組み	1,469,478	2,000	1,471,478	1,483,159	11,681
1 組織・人事マネジメント	161,039	0	161,039	179,042	18,003
2 行政対象暴力への対応	3,320	0	3,320	3,315	5
3 人材育成	11,588	0	11,588	12,104	516
4 適正な財政運営	35,347	0	35,347	36,200	853
5 全庁的な市民対応力の向上	157,795	1,580	159,375	139,753	19,622
6 情報公開・文書管理	65,048	0	65,048	62,461	2,587
7 施設管理・契約管理	201,388	0	201,388	206,535	5,147
8 公正な課税と収納	217,450	0	217,450	221,370	3,920
9 行財政改革	4,099	0	4,099	4,390	291
10 監査・チェック機能の強化	73,650	0	73,650	70,310	3,340
11 計画の進行管理・行政評価	538,754	420	539,174	547,679	8,505

8 計画の体系外	2,583,098	0	2,583,098	2,810,919	227,821
1 体系外（公債費，退職手当，予備費）	2,583,098	0	2,583,098	2,810,919	227,821

合 計	20,418,680	715,380	21,134,060	21,368,630	234,570
-----	------------	---------	------------	------------	---------

定住促進

11

予算額欄 上段 = 6月補正予算額 下段 = (当初予算額)

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
ずっと住みたいまち (住宅取得の促進)	企画費		住宅新築助成金交付事業	30,000 (20,000)	市内へ住宅を新築する人を対象に, 一定の条件を満たした人に対して, 最大100万円の住宅新築助成金を交付する。住宅建築に係る工事契約日条件を3年間延長し, 平成27年3月31日までとする。	笠岡市内への住宅新築の誘導施策となり, 子育て世代の定住促進と人口増が期待できる。また, 近隣自治体への転出防止が図られる。
			定住促進に係る固定資産税相当額一部助成金交付事業	3,728 (8,025)	平成21年4月1日~平成27年3月31日(3年間延長)に新たに固定資産税が賦課される新築・中古住宅, 分譲マンション等を取得した所有者・購入者に対して, 固定資産税額の1/2に相当する額を3年間助成する。	住宅新築助成金が対象外の人に対して, 住宅を取得する際に優遇措置を行うことにより, 他都市との差別化が図られ, 定住促進と人口増が期待できる。
	環境衛生費		住宅用太陽光発電システム設置費補助事業	11,900 (11,900)	自ら居住する市内の住宅に太陽光発電システムを設置する者に, 3万円/kw(市外業者と契約の場合)を28万円を限度に, 若しくは4万円/kw(市内業者と契約の場合)を35万円を限度として補助する。	太陽エネルギーの利用を促進し, 地球温暖化防止に直結するCO2を削減するとともに, 市民の意識啓発を図る。
	都市計画 総務費	新	住宅リフォーム助成金交付事業	30,000	地域経済の活性化や市民の居住環境の向上を図るため, 市民が市内の施工業者を利用して個人住宅等のリフォームを行う場合に, 経費の一部を助成する。	地域経済の活性化及び市民の住環境の向上を図る。
ずっと住みたいまち (住宅の供給)	企画費		定住促進情報集約提供事業	1,592 (1,897)	専用ホームページにおいて, 不動産情報や空き家情報, 地元企業等就職情報を一元化して提供し, 住む場所と働く場所の情報発信を行う。	移住・定住を希望する利用者の利便性が向上し, 定着人口の増につながる。

定住促進

12

予算額欄 上段 = 6月補正予算額 下段 = (当初予算額)

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
ずっと住みたいまち (住宅の供給)	住宅管理費	新	住宅マスタープラン策定事業	7,300	市内の住宅供給・市場の現状と動向を調査し, 今後の住宅施策の課題を明確にし, 目標・基本方針等を定める住宅マスタープランを策定する。	住宅や住環境の現状を分析することにより, 生活基盤となる住宅の供給・住環境の整備を円滑に実施することができる。 また, 今後の市営住宅施策にも反映させることができる。
ずっと住みたいまち (土地の供給)	企業誘致 促進費		新設土地造成促進奨励金	8,340	民間企業が造成する3,000㎡以上の工業用地並びに住宅用地に, 公共用道路, 配水施設, 下水道施設及び公園・緑地・広場の整備補助として, 上限4,000万円の奨励金を交付する。	工業用地, 住宅用地の造成を促し, 産業の活性化及び定住化を促進する。
ずっと住みたいまち (若者の地元定着促進)	労働諸費	新	新規学卒者雇用奨励金交付事業	3,000	市内に住所を有する新規学卒者を常時雇用した事業者に対し, 一人につき10万円の雇用奨励金を交付する。	新規学卒者(卒業3年以内の者)の雇用拡大と定着を図ることにより定住人口の確保につながる。
		新	就職説明会開催事業補助金	700	大学生を対象とした, 井笠圏域の企業との就職面接会開催事業に対し補助金を交付する。	地元就職希望の大学生が多数存在している中で就職率が低下しており, 一方で, 優秀な人材を確保したい中小企業が存在している状況にある。 大学生への地元中小企業の情報発信と就職面接会開催を支援することにより, 確実な地域の労働力確保を図る。
ずっと住みたいまち (企業・起業家支援)	商工業 振興費	新	産業振興ビジョン策定事業	2,853	本市の産業の現状を分析・整理し, 産業振興に取り組む方針及び施策を示した産業振興ビジョンを策定する。 (H25債務負担行為 2,100)	市内の産業を総合的に捉えることにより, 時代に対応した特色のある産業振興施策の推進を図ることができる。
		新	商店街空き店舗への移住促進事業	77	先進地から講師を招き, 空き店舗を貸す手法や商店街の受け入れ体制の研修を行う。	空き店舗対策についての先進地事例の研修をもとに, 商店街の活性化につなげる。

定住促進

13

予算額欄 上段 = 6月補正予算額 下段 = (当初予算額)

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
ずっと住みたいまち (企業・起業家支援)	商工業 振興費		起業支援事業	2,000 (2,000)	市内で新規に起業する者を対象に補助金を交付する。	市内での起業を促進させ, 働く場を創出・確保することで, 定住化を促進する。
ずっと住みたいまち (子育て支援)	企画費	新	三世帯同居等支援事業	1,000	親と子と孫が三世帯で同居又は近隣に居住するための住宅の取得や転居等の費用に対して助成を行う。	三世帯家族の形成と子育て支援が促進され, 家族の絆の再生と定住促進が期待できる。孫を見てもらえる環境が整えば, 2人目, 3人目の出産の可能性も増え, 少子化対策にもつながる。
	児童委託費 保育所費	新	保育所保育料減免拡充事業	39,185 (歳入の減)	既に保育所同時入所多子減免制度を受けている児童を除いて, 新たに住民票上, 第2子について25%, 第3子以降は50%の保育料減免を行う。	保育料減免の拡充を行い, 子育て世帯の経済的負担の軽減を図ることで, 少子化対策及び定住促進につながる。
ずっと住みたいまち (情報発信の強化)	文書広報費	新	きらりかさおか シティセールス促進事業	100	庁内で笠岡市シティセールス検討チームを立ち上げ, 笠岡市らしい情報発信の手段や方法を検討し報告書にまとめる。	笠岡らしさを生かした笠岡ならではの魅力や活力を創出する視点でシティセールスの手法を検討し, 笠岡の対外的な認知度やイメージの向上を図る。

安全で快適なまちづくり

14

予算額欄 上段 = 6月補正予算額 下段 = (当初予算額)

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
公共交通を利用しやすいまち	企画費		離島航路維持事業 (航路改善事業分)	4,260	航路統合に当たって廃業する旅客船会社の清算支援のため, 補助金を支出する。	旅客船3社を1社化し, 飛島~笠岡航路及び六島~真鍋~笠岡航路を笠岡~飛島~六島航路に統合したことで, 運航経費の効率化が図られる。
			生活バス路線維持補助金	28,000	市内の路線バスを運行する交通事業者に対し, 補助金を支出し, 生活バス路線の維持を図る。	自家用車のない人や車を運転できない人の移動手段を確保することで, 地域住民の生活の維持, 安定を図る。
			過疎地有償運送維持補助金	1,000	島しょ部の過疎地有償運送を運行する運送事業者に対し, 補助金を支出し, 島内交通の維持を図る。	島内交通を確保することで, 島しょ部住民の生活の維持, 安定を図る。
便利で安全な道路があるまち	交通安全対策費		交通安全施設整備事業	3,700 (3,800)	カーブミラー・ガードレール・区画線等の交通安全施設整備	交通安全施設を整備し, 安全な市民生活の向上を図る。
	道路橋梁総務費	新	金崎大橋防護柵設置事業	8,300	歩道への横断防止柵(H=0.8m)の設置 設置延長 L=150m	金崎大橋上で, 大型車両の走行時に橋桁の縦揺れが激しいので, 歩道端へ防護柵を設置することにより歩行者の安全を図る。
		新	笠岡駅東地下道防犯カメラ設置事業	1,400	防犯カメラ設置 4台	地下道に防犯カメラを設置することにより, 犯罪を未然に防止し, 歩行者の安全を図る。
	道路維持費		道路維持事業	41,100 (47,970)	市内全域の市道維持修繕工事等 300箇所程度	市道の維持管理を実施し, 通行者の安全を図る。
	道路新設改良費		単市オーバーレイ事業	8,200 (8,300)	市道オーバーレイ工事 30箇所程度	道路の機能保全を図り, 安心・安全な通行を確保する。
		単市改良事業	25,800 (25,800)	道路改良工事 9路線	計画的に道路改良を行い, 快適な市民生活の実現及び交通安全の確保に努める。主に地区内の生活道路として, 生活の利便性, 交通の安全性が向上する。	

安全で快適なまちづくり

15

予算額欄 上段 = 6月補正予算額 下段 = (当初予算額)

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
便利で安全な道路があるまち	道路新設 改良費		単市交通安全事業	7,700 (7,800)	交差点の改良・落石防止ネット設置 等 4路線	道路の機能保全を図り, 交通安全の確保に努める。主に地区内の生活道路として, 安心・安全な通行を確保する。
			単市舗装事業	3,000 (3,000)	道路舗装工事 4路線	計画的に道路舗装を行うことにより, 生活の利便性, 交通の安全性が向上する。
			地方道路整備事業	73,000 (73,150)	道路改良工事 9路線	公共土木施設の改良を推進することにより, 生活基盤が強化され, さらに生活の利便性, 交通の安全性が向上する。
			地方道路舗装事業	5,900 (5,930)	道路舗装工事 5路線	公共土木施設の改良を推進することにより, 生活基盤が強化され, さらに生活の利便性, 交通の安全性が向上する。
	橋梁維持費		橋梁維持事業	800 (1,000)	橋梁維持修繕工事	橋梁の維持管理を実施し, 通行者の安全を図る。
	橋梁新設 改良費		地方橋梁整備事業	35,000 (35,280)	橋梁改築 2箇所	公共土木施設の改良を推進することにより, 生活基盤が強化され, さらに生活の利便性, 交通の安全性が向上する。
下水道によって快適に暮らせるまち	下水道費		合併処理浄化槽設置整備事業補助金	25,890 (25,400)	合併処理浄化槽設置費の補助 国・県補助分 62基24,648(61基24,648) 市単独補助分 3基1,242(2基752)	補助対象となる合併浄化槽の設置に対し, 補助金を交付することにより, 浄化槽の設置を促進し, 生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止する。

安全で快適なまちづくり

16

予算額欄 上段 = 6月補正予算額 下段 = (当初予算額)

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
下水道によって快適に暮らせるまち	下水道特別会計	新	下水道管渠管理システム開発事業	18,000	下水道台帳の電子データ化, 管渠管理及び排水設備設置状況管理システムを導入する。 (H25債務負担行為 12,000)	下水道台帳及び排水設備情報等のデジタル化により, 管渠施設及び排水設備管理の一元管理が図られ, 作業の迅速性が向上する。
			公共下水道整備事業	122,000 (875,370)	汚水枝線管渠の整備	生活環境の改善, 公衆衛生の向上及び浸水防除並びに公共用水域の水質保全を図る。
			特定環境保全公共下水道整備事業	42,700 (155,290)	汚水幹線・枝線管渠の整備 事業認可申請書作成業務委託	生活環境の改善及び公衆衛生の向上並びに公共用水域の水質保全を図る。
危機に備えみんなを守るまち	財産管理費	新	庁舎耐震化事業	9,070	災害対策本部が設置される本庁舎本館と福祉事務所・中央公民館等が入る分庁第一の耐震診断を実施する。	本庁舎本館, 分庁第一の耐震強度が判明し, 今後の耐震対策工事等の計画策定が可能となる。
	漁港建設費		横江・正頭漁港高潮対策事業	20,000 (20,070)	台風や高潮時の海水の越流, 逆流を防止するために, 胸壁や陸閘を設置する。	台風や異常高潮時の浸水被害の防止, 防災対策時の労力の軽減を図る。
	河川総務費		自然災害防止事業	5,500 (18,800)	河川等 4箇所	河川災害防止の施設整備を計画的に行い, 河川としての機能を回復させ, より安心・安全な生活基盤の強化を図る。
			単市河川改修事業	24,000 (24,900)	河川改修 12河川	計画的な改修を行い, 河川としての機能を回復させ, 安心・安全な生活基盤の強化を図る。

安全で快適なまちづくり

17

予算額欄 上段 = 6月補正予算額 下段 = (当初予算額)

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
危機に備えみんなを守るまち	河川総務費		単市河川浚渫事業	3,500 (3,500)	河川浚渫	河川に堆積した土砂及び雑草を除去することで, 河川を元の機能に回復させる。これにより, 洪水時の氾濫防止や低水位時の周辺への悪臭が解消され, 安心・安全な生活基盤の強化を図る。
			単市河川修繕事業	10,000 (9,800)	市内全域の河川・排水路の修繕工事等 80箇所程度	河川の維持管理を実施し, 安心・安全な生活基盤の強化を図る。
	港湾建設費		豊浦港高潮対策事業	13,000 (12,680)	台風や高潮時の海水の越流, 逆流を防止するために, 胸壁や陸閘を設置する。	台風や異常高潮時の浸水被害の防止, 防災対策時の労力の軽減を図る。
地球にやさしい環境を守るまち	財産管理費		本庁舎空調設備更新事業	12,560	老朽化し, 故障が頻発する本庁舎の空調機を年次的に更新する。本年度は本館1階の空調設備を更新する。	設備の更新で維持修繕費を低減し, 来庁者に快適な環境を提供するとともに職員の健康管理, 省エネ等にも寄与することができる。
	環境衛生費	新	電気自動車整備事業	2,720	老朽化した公用車の代替として, 環境にやさしい電気自動車を1台購入する。	低公害車, 低燃費車を導入することにより, 温室効果ガスの削減及び大気汚染防止を図る。 また, 環境配慮への意識向上の有効な啓発手段としての活用が可能となる。

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
充実した学校教育が受けられるまち	事務局費	新	神島外浦スクールボート浮 棧橋固定チェーン取替工事	3,204	高島地区の児童・生徒がスクールボートで通学時に使用する, 神島外浦スクールボート浮棧橋の固定チェーンを取替る。	児童・生徒が安心してスクールボートへの乗降ができる。
	教育振興費	新	実践的防災教育総合支援事業	999	大地震発生時に津波による被害が想定される金浦中学校区(金浦幼稚園, 金浦小学校, 金浦中学校)を対象に, 緊急地震速報の設置, 避難訓練方法の開発, 地域との合同避難訓練等を行う。	金浦中学校区の幼児児童生徒等の安全確保推進を目指し, 「主体的に行動する態度」を育成するための教育手法や緊急地震速報等を活用した避難行動に係る指導方法の開発・普及を行うことができる。
	学校管理費 ほか		学校施設営繕事業	22,000 (41,429)	幼稚園, 小学校, 中学校の施設について, 修繕・改修を実施する。	修繕・改修により, 快適な学校生活の向上が図られる。
	学校建設費		学校施設耐震化事業 (耐震2次診断業務)	38,880 (90,510)	小学校10棟, 中学校3棟の耐震2次診断業務を実施する。	学校施設の耐震化を促進するうえで必要となる, 建物の耐震性能(I s値: 構造耐震指標)を診断により算出する。この結果をもとに, 平成30年度の完了を目標としている学校施設の耐震化計画の再見直しを図ることができる。
歴史を守り文化・芸術を育てるまち	社会教育 総務費	新	大飛島遺跡写真集再刊行事業	1,260	平成21年度に刊行した大飛島遺跡の写真集「大飛島の遺跡と砂洲」を再版刊行する。	大飛島遺跡は全国級の遺跡であるにも関わらず, その全貌を知るための資料はほとんどなく, 発掘調査の成果を十分に国民に還元・周知できていない。今年度, 大飛島遺跡発見50周年の記念の年でもあり, 貴重な遺跡を多くの方に周知できる。
学びが人を育てるまち	公民館費		地区公民館施設整備事業	5,100 (8,015)	神島公民館ほかの空調設備の老朽化にともなう改修工事を行う。	快適で利用しやすい環境に改善することで, 来館者の増加, 学習活動等の質の向上を図る。
いつでもどこでもだれでもスポーツが楽しめるまち	体育施設費	新	市民体育センター耐震診断事業	3,580	市民体育センターの耐震診断を実施する。	市民体育センターの耐震化にあたり, 建物の耐震性能を診断する。この診断結果をもとに今後の耐震対策工事等の計画策定が可能となる。

安心して暮らせるまちづくり

19

予算額欄 上段 = 6月補正予算額 下段 = (当初予算額)

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
安心して子どもを産み育てられるまち	保育所費	新	保育所トイレ整備事業	7,200	老朽化した和式トイレを洋式トイレに改修する。 2保育所, 9ヶ所	家庭で主流となっている洋式トイレに改修することで, 入所児童に快適な保育環境が確保できる。
市民一人一人が健康づくりに取り組むまち	保健衛生 総務費	新	自殺対策緊急強化事業	1,380	人材養成事業として地域での見守り体制の強化を図る。 普及啓発事業として「うつ」についての市民への普及啓発を行う。	自殺を未然に防ぐためのネットワークづくりを行い, 早期発見により自殺を未然に防ぐ。 市民が「うつ」について, 正しい知識を持つことで地域や家庭から孤立を防ぐことにより, 「うつ」の予防, 状態の悪化を防ぐ。
高齢者が生きがいをもって暮らせるまち	老人福祉費	新	地域の居場所づくり事業【緊急雇用】	2,420	高齢者が気軽に集える居場所を提供し, ADL(日常生活動作能力)体操, レクリエーション活動, 昼食の提供等を行う。	地域の中に高齢者が気軽に集える居場所を提供することにより, 支え合いながら, 安心して生活できる地域コミュニティの再生を目指す。
			ささえあい活動助成事業補助金	2,650 (5,145)	岡山県の補助金等により整備された, 市民が主体的に行う地域福祉活動に対し, 助成を行う。 ふれあい・たすけ愛サービス事業 外出困難者(視覚障害, 高齢者等)の見守り事業	地域の福祉推進活動及び地域の福祉ネットワークづくり活動といった, 行政ではなく住民やボランティアなどによる地域独自の援助活動に対して助成を行うことにより, 新たな支え合いを構築し, みんなで支える福祉のまちづくりを目指す。
	介護保険 特別会計		認知症施策総合推進事業	6,797	医療・介護連携情報交換会の開催 認知症に関する専門職研修会の開催 徘徊SOSネットワークの構築 認知症講演会の開催	医療と介護の連携を強化するとともに, 徘徊する高齢者の見守りを地域・関係機関が行うネットワークを構築することで, 高齢者が認知症になっても住み慣れた地域で生活を継続することができる。
			市民後見推進事業	2,723	市民後見人制度を推進するため, 研修事業, 組織体制の構築, 市民後見人の支援を行う。	老人福祉法の改正により努力義務となった市民後見人推進事業を実施し, 高齢者等の権利擁護を図る。

活気あるまちづくり

20

予算額欄 上段 = 6月補正予算額 下段 = (当初予算額)

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
特色をいかした農業に取り 組むまち	農業用施設 維持費		農業用施設維持修繕事業	10,100 (7,400)	農業用排水路, ため池, 農道等の施設維持修繕	農業用施設の維持修繕を行い, 農業の生産性向上と経営の安定化を図る。
	農業用施設 改良費		非補助農道改良事業	12,000 (22,370)	農道改良工事 2路線	営農労力が節減され, 農業生産性の向上が図られる。
			非補助農道舗装事業	5,000 (3,220)	農道舗装工事 3路線	
			非補助かんがい排水事業	4,000 (4,280)	取水施設の改良, 樋門の設置	
			単市土地改良事業	10,000 (47,230)	ため池補強工事 2カ所	
笑顔があふれる観光のまち	観光費	新	修学旅行誘致事業補助金	710	学校関係者及び旅行業者を10人程度白石島へ誘致し, 白石島を知っていただき修学旅行の誘致を図る。 体験学習の経費の一部を補助する。(上限1校3万円)	年々減少している白石島の修学旅行を増やすことで地域の振興及び雇用の確保を図る。
			道の駅 「笠岡ベイファーム」活性化 事業	4,900 (17,279)	季節の花にちなんだイベントを実施する。 菜の花.....3月20日 ポピー.....5月20日 ひまわり...8月 5日 コスモス...10月14日 障がい者用展望台を新たに設置する。 臨時駐車場の排水路を改修する。	次の効果により道の駅の活性化を図る。 花, 地域の特産品の販売, ファミリー層を取り込んだイベントを開催することで誘客及び地域の振興を図る。 障がい者の方にも花を身近に見学していただける。 イベント時の臨時駐車場として利用できることで渋滞緩和を図る。

活気あるまちづくり

21

予算額欄 上段 = 6月補正予算額 下段 = (当初予算額)

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
離島で安心して暮らせるまち	企画費	新	港の乗り場環境改善事業補助金	20,000	老朽化した棧橋の取替設置工事を行う離島航路運航事業者に対し, 補助金を支出し, 離島航路の機能維持を図る。	安全安心な離島航路の確保維持に寄与する。
干拓地をいかしたまち	農地総務費	新	笠岡湾干拓地牛糞堆肥利活用推進事業【緊急雇用】	2,670	堆肥を取扱いが容易な袋詰にし, 干拓地外への堆肥利活用の普及啓発を図る。	小規模農家や家庭菜園にも干拓地産堆肥を手軽に利活用できるようになり, 地域資源の地産地消の普及啓発が進む。

人と人がつながるまちづくり

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
市民とともに協働で進めるまち	諸費		魅力あるまちづくり事業	12,000 (52,750)	地域の住民が主体となるまちづくり協議会において, 地域にある課題の解決や地域づくりを行うため, 裁量度の高い「魅力あるまちづくり交付金(活動交付金)」を交付し, 地域活動の充実を図る。	地域内の各種団体とも連携をとりながら, 安全で安心な住みよい環境づくりや, 地域力の向上を推進し, 持続可能な地域社会の構築を図る。
		新	NHK公開番組(のど自慢)実施事業	1,490	「NHKのど自慢」 主催: 笠岡市, NHK岡山放送局 日時: 平成24年9月23日(日) (予定)開場 午前11時 開演 午前11時45分 会場: 笠岡市民会館	市制施行60周年記念事業の一つとしてNHKの公開番組を実施し, 地域文化の振興に寄与するとともに, 記念の年を市民と共に祝う。 また, 公開番組を通じて笠岡市の魅力・歴史・文化を全国に情報発信する。
			地域のお宝発見事業	2,673 (1,200)	名所・旧跡だけでなく, 子どもの自由な発想の観点から, 自分の住んでいる身近な地域のよさ, 自慢したくなるような「地域のお宝」を, まちづくり協議会とも協力しながら発見し, 紹介していく。	世代間を越えた交流により, 様々なことを次世代に伝える。 また, 地域の優れているところの再発見や誇りを確立し, 地域とのつながりを育てていくことで, 将来の人材育成を図り, 持続可能な地域社会の構築を目指す。
			スポーツ大会実施事業	3,250 (6,590)	Vプレミアリーグ女子バレーボール大会開催のため, 笠岡総合体育館に仮設観客席を設置する。	市制施行60周年の節目に, 既存事業のレベルアップを図ることにより, 笠岡市の知名度向上, 市民のスポーツ実施へのきっかけづくりを図る。
多くの人や文化との交流を育むまち	国際交流費		青少年海外交流事業	1,160	韓国固城郡と笠岡市内の中学生同士の異文化交流を通じ, 相互理解と友好を深めるため, 笠岡市青少年海外交流事業を実施する。	多感な青少年期における異文化交流の機会を提供することで, 自国を知り, 他国との相互理解と友好を深めるきっかけとなり, 国際化が進む社会で将来活躍できる, 国際的視野をもった国際感覚豊かな人材の育成・輩出につながる。